



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

2019

エイドステーション共通 Aid station Operation (エイドステーション運営基本事項)

【機密保持/個人情報保護に基づく注意事項】

- 氏名欄にご記入いただき、紛失が無いようご注意ください。
- マニュアルはイベント終了後に回収いたします。各管理には細心の注意を払ってください。

NAME



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

大会概要

大会名 ウルトラトレイル・マウントフジ2019 「ULTRA-TRAIL Mt. FUJI 2019」 (第7回目)
開催日 2019年4月26日(金)～28日(日) 3日間

種 目 UTMF (ウルトラトレイル・マウントフジ)
: 距離 約165km、累積標高 7,942m、46時間制限 (26日12:00スタート)
人数 : 2,655名 うち海外543名

開催場所 富士山麓
スタート : 静岡県富士市 富士山こどもの国
フィニッシュ : 山梨県富士河口湖町 大池公園

主 催
ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会(NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部、
富士市、富士宮市、身延町、鳴沢村、富士河口湖町、富士吉田市、忍野村、山中湖村、
御殿場市、一般財団法人アールビーズスポーツ財団)※市町村表記はコース通過順です。

後 援 外務省、スポーツ庁、観光庁、
山梨県、道志村、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、エフエム富士、
静岡新聞社・静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、K-mix

特別協賛 株式会社ゴールドウイン (THE NORTH FACE)、日本ゴア株式会社、
ブジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

■大会の理念

自分自身を探索する

この大会は他の選手に勝つことやスピードを競うことが目的ではありません。富士山を巡る165kmの長いトレイルの走破は人力による旅への挑戦です。自らの肉体と精神の可能性を押し広げ、その限界を見極めることを目指します。

自然環境を尊ぶ精神を養う

日本には古くから自然と共に生きる文化がありました。しかし、現代人はそれを見失いがちではないでしょうか。

この大会では、トレイルランニングというアウトドアスポーツを通じ、参加者が自然との共存を実感し、自然を愛し敬う精神を養うことを目指します。

すべての人々とトレイルを共有する

トレイルは、山で暮らし、働き、楽しむたくさんの人々の営みから作られたものです。その先人たちに敬意を払い、われわれ以外のトレイルを利用する人々ともその価値を共有し、お互いを尊重し、感動を分かち合うことを目指します。

大会の特長

- ・100マイルを超えるトレイルランニングレース。(国内最長)
- ・世界最高峰 : UTMF®と精神を共有する世界初の姉妹大会
- ・ウルトラトレイル・ワールドツアー (UTWT) 国内唯一の加盟大会
- ・地域の自治体・ボランティアの力強い協力により実現
- ・エイドステーション (休憩所) を交流の場とし地域の魅力を伝える
- ・夏山登山だけでなく富士山周辺アウトドアの魅力を世界に伝える
- ・自然環境に配慮したコース設定と影響調査の実施、競技ルールの徹底



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

エイドステーション運営組織図

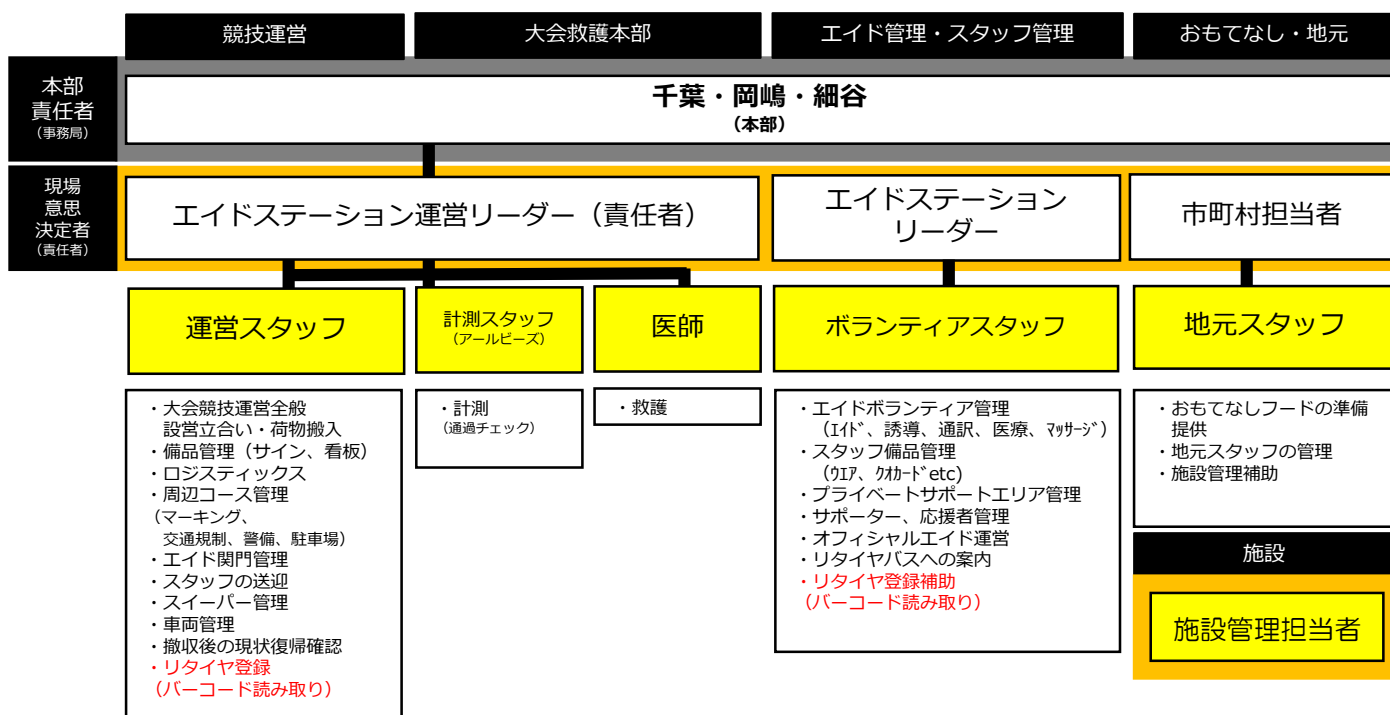
エイドステーション内では運営を統括するリーダーと、主にボランティアスタッフを統括するリーダーの2名の責任者が存在します。それぞれ休憩時にはサブのスタッフが対応します。

この2名は「オーガナイザーベスト」を着用します。

大会本部電話番号 080-7700-6180

救護本部電話番号 080-7700-6975

海外選手用電話番号 080-7700-6874



エイドステーションリーダー一覧

	エイドステーション	連絡先	担当者	フリガナ
W	粟倉	08068769695	島貫 祐輝	
A1	富士宮 (大原学園)	08068769694	丸山 倫生	
A2	麓	08068768813	大路 慎也	
A3	本栖湖 (いこいの森キャンプ場)	08068768812	若林 由美	ワカバヤシ ユミ
A4	精進湖民宿村	08068768819	櫻井 龍太	サクライ リュウタ
A5	勝山	08068768818	堀内 敏彦	ホリウチ トシヒコ
A6	忍野 (ふれあいホール)	08068768817	岡野 恵梨子	オカノ エリコ
A7	山中湖きらら	08068768816	福本 純平	フクモト ジュンペイ
A8	二十曲峠	08068768815	山本 亮太	ヤマモト リョウタ
A9	富士吉田 (富士小学校)	08068768814	井浦 正浩	イウラ マサヒロ



エイドステーションスタッフ心得

この大会では標高100m以下から1,600m近い富士山麓の中で行われるトレイルランニングレースです。そのため、日中と夜間の気温差が激しく、場所によっては平均最高気温20℃、平均最低気温-4℃の場所もあります。

最低気温が氷点下を下回り低体温症の危険もあります。

制限時間46時間とスタッフもボランティアも選手同様に長時間、自然の中での活動となりますので自身の体調管理、衣服による体温調整など万全の準備で活動をお願いいたします。

スタッフのみなさんは疲れがたまらぬよう適宜休憩を取り、絶対に無理のないようにお願いします。

- ☐ 大会の競技規則、自然保護に関するルール、応援・サポーター注意事項などの「規則」に関しては遵守する
- ☐ ウエアは本部支給のものを着用し、まわりから見てわかるようにする
- ☐ 自身の体調管理、休憩、食事などは自己管理とし無理をしないこと（本部からシフトに関する指示は出しません）
- ☐ 参加者、応援者対応で担当者対処ができない場合は、大会本部へまわすこと（現場で無理やり解決しない）
- ☐ エイドの内部の机配置、導線は責任者同士の話し合いと責任において自由に変更をしても可能とする
- ☐ エイドの多くが国立公園内です。バナー、のぼり旗の無断掲出、テントなどの仮設物の申請外の追加は法律で禁止されています。応援者のテントやのぼりも禁止対象にあたるので注意をお願いします。



医療関係について

- ☐ エイドに配置された医師へ「医師セット」をお渡しし、救護テントをご案内する
- ☐ 医療行為（点滴など）を受けた選手はナンバーカード背面のバーコードを切り取る（競技続行は出来ない）



エイドステーション入り時の確認事項

- ☐ エイドステーションのチェックポイント計測マットまでマーキングテープが選手を導いているか確認（途切れていたら付ける）
出入り両方（エイド前後）を確認する。
- ☐ エイドステーションレイアウトはあくまで仮です。責任者の判断で、現場で選手のボリュームゾーンや天候にあわせ適宜変更してもかまいません。



関門管理について

- ☐ 関門管理（1つのエイドに最多2つの関門があります）大時計を現在時刻に合わせることを117番の時報で合わせる（電波時計ではなく） ★重要
- ☐ エイドステーションの関門（IN）
→入り口にてNCの背中の中バーコードをもぎり、バーコードを読み込んだ選手からエイドに入れる（滞留しても焦らず対応） ※詳細については次ページ
- ☐ エイドステーションの関門（OUT）
→IN関門から10分後。エイド内に滞留する選手を「エイド出口の関門時刻まであと■分です。■分以内にエイドを出てください」とトラメガで呼びかける（OUT関門5分前、3分前、1分前）。時間になったらエイドから出さない。バーコードのもぎりを読み込みを実施、バーコードをもぎった選手はエイドから出さないように気をつける。



関門対応について【重要】

用意するもの

- ☐ バースコードスキャナ
- ☐ Android端末（スキャナとBluetoothペアリング済/アップローダーアプリインストール済み）
- ☐ 地点QRコード（ラミネート用紙）

手順

- ①バーコードを読み取る（胸、背中どちらのナンバーカードのバーコードでも良い）
- ②背中の中のナンバーカードのバーコードを切り取る、ナンバーカードをはずしてもらう
- ③リタイヤ回収バスか、サポーターの車に乗せる

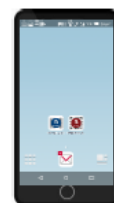
関門対応・関門バーコードの読み取り方法①

1 スキャナ端末とAndroidのシールを確認

バーコードスキャナ端末とAndroidに貼付された
シールの色が同じであることを確認します。

（同じであればBluetoothのペアリングが完了
しています）

異なる場合は担当者に伝えてください。



Android端末



バーコードスキャナ端末

2 バーコードスキャナ端末を起動

起動は左下の電源ボタンを長押し(3秒程度)します。

起動した状態でお渡ししている場合で、画面が点灯していない

場合（スリープ状態）は電源ボタンを1度押してください。

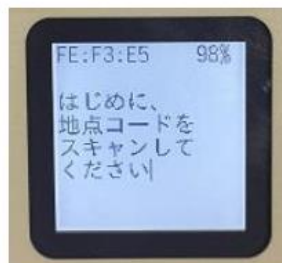


起動は長押し
スリープ復帰は
1度押し

起動後、画面に

「はじめに、地点コードをスキャンしてください」

と表示されたら、バーコードスキャナ端末の準備は
完了です。





ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

関門対応・関門バーコードの読み取り方法②

3 Android端末を起動

Android端末の電源ボタンを長押し(3秒程度)し、起動してください。

電源ボタンは本体右側にあります。

起動した状態でお渡ししている場合で、画面が点灯していない

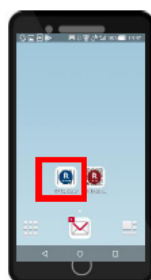
場合(スリープ状態)は電源ボタンを1度押してください。



4 Androidのアップローダーアプリを起動

ホーム画面にある右の青いアイコンをタップして

アップローダーアプリを起動します。



RP Uploader

5 Androidに接続されたバーコードスキャナ端末を確認

スキャナ端末の画面に記載された端末IDがAndroidの画面上に表示されていることを確認します。

※認識までに1分ほどかかることがあります。



画面に端末IDが表示されず

「デバイス待機中…」と表示された状態が続く場合は

[設定]>[Bluetooth]のON/OFFを試してください。





ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

関門対応・関門バーコードの読み取り方法③

6 自分が担当する関門または救護所用のQRコード(地点コード)を読み込む

地点コード一覧から、自分の担当する関門・救護所のQRコード(地点コード)を
バーコードスキャナ端末の黄色い「SCANボタン」で読み取ります。



地点を移動する場合は、移動後に必ず手順6を実施してください

7 Androidをスリープ状態にして、Bluetoothの届く範囲内(5m以内)に保管

以上で事前準備は完了です！

Androidのバッテリー節約のため、

画面は必ずスリープ状態にして消灯しておいてください。

※スリープ状態でもデータは受信します。

Android端末はBluetoothの届く範囲内(約5m以内)に保管

しておいてください。

※救護所の机の上や、ポケットの中など紛失しない場所の保管が望ましい

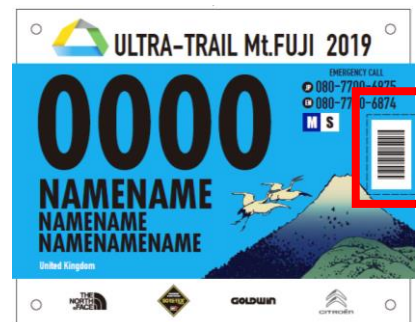


関門対応・関門バーコードの読み取り方法④

1 ナンバーカードに記載されたバーコードを読み取

バーコードスキャナ端末の「SCAN」ボタンを押すと、赤いポインターが点滅しますので、**押したまま**そのポインターをバーコードに合わせると読み取りされます。

読取りが正しくできると「ピッ♪」という音とともに手に振動が伝わります。



読み取り後
背中につけているナンバーの
バーコードをマシン目で切り取る

同じバーコードを複数回読取りしても大丈夫です。音が確認できるまで読み取ってください

2 読み取ったバーコードをスキャナ端末の画像で確認

バーコードの読取りが正しく行われると「ピッ♪」という音とともに、画面上に読み取ったナンバーカードが表示されます。

読取りが完了したら、次のバーコードの読取りを行ってください。



左図は「ナンバーカード: 2」を読み取った場合の画面表示になります。

お願い

30分に1度程度の頻度で、Android端末を確認

スリープ状態にしていたAndroid端末を30分に1度程度の頻度

(繁忙時は不要)で確認してください。

読み取られたバーコードの数字や、読取件数が表示されています。

確認後は必ずスリープ状態に戻してください。





ULTRA-TRAIL Mt.FUJI

関門バーコードトラブルシューティング

画面が消灯した場合

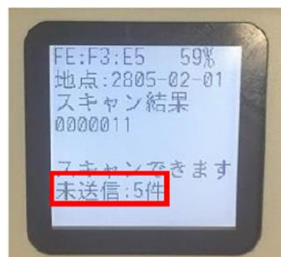
画面が消灯している場合は、左下の電源ボタンを1度押してください。

Bluetoothが切れた場合

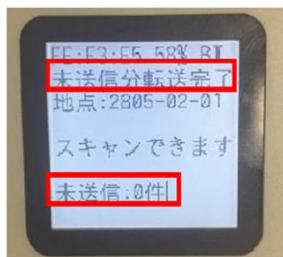
AndroidとのBluetooth接続が切れてしまった場合は端末に未送信分が蓄積されます。

Bluetoothが復帰、または別のAndroid端末のBluetoothと接続した場合は、自動でデータを送信します。

未送信件数が貯まった状態



通信が復活すると未送信分が自動で送信完了



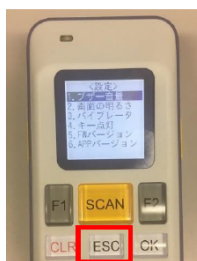
シャットダウンした場合

左下の電源ボタンを長押し(3秒程度)して再起動します。

起動後は、P5「6.自分が担当する関門または救護所用のQRコード(地点コード)を読み込む」を行ってください。

Menu画面が表示された場合

間違っても「Menu」ボタンを押すとMenu画面が表示されますが「ESC」ボタンを押すと元の画面に戻ります。





備品について

- ☐ 設営物一覧を確認のうえ、RBS責任者は現場に持ち込む
- ☐ 持ち込んだ備品は基本廃棄せず、全て持ち帰る（エイド責任者）
- ☐ 持ち込んだものを間違えないようにする

オフィシャルエイド（飲食物）の余りについて

- ☐ 基本的に全て持ち帰りとする。（エイド責任者） A1～A3のオフィシャルエイドは後半のエイドで使用
- ☐ 生ものや封をあけたものは処分する。
- ☐ ドリンク、粉末など保管期間が長いものは必ず持ち帰り、賞味期限が短いものはエイド責任者の判断でボランティアスタッフに配布してもかまわない（A1～A3を除く）
- ☐ P27の残部チェックシートに記入をお願いします。

⑧エイド出入り計測について

重要事項

エイド出入り計測について

トップ選手はエイドステーションの入り口（IN）を入れて補給なしですぐに出るパターンがあります。
その場合はすぐにエイドステーション出口（OUT）を出ると計測ができません。
エイドINからOUTのマットまで **10秒間**はエイドステーションの中を走るようにフェンスなどでコース設定をお願いします。



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

レース進行表

地点	場所名	累積距離	関門時刻	速い選手	遅い選手	トイレ	飲み物	食べ物	仮眠	救援	関門	応援バス	サポート	ドラッグ
START	富士山こどもの国 標高834m	0km		26日 12:00	26日 12:00									
W	粟倉 標高624m	16km		13:00	14:30									
A1	富士宮 標高585m	23km	IN 26日 16:50 OUT 17:00	13:30	16:00									
A2	麓 標高808m	51km	IN 27日 1:20 OUT 1:30	16:30	27日 2:00									
A3	本栖湖 標高943m	66km	IN 6:20 OUT 6:30	18:00	6:00									
A4	精進湖民宿村 標高921m	78km	IN 9:50 OUT 10:00	19:30	10:00									
A5	勝山 標高862m	95km	IN 12:50 OUT 13:00	21:30	13:00									
A6	忍野 標高938m	114km	IN 17:20 OUT 17:30	23:30	18:00									
A7	山中湖きらら 標高988m	127km	IN 21:20 OUT 21:30	27日 1:00	21:30									
A8	二十曲峠 標高1134m	140km	OUT 28日 2:00	3:00	28日 2:00									
A9	富士吉田 標高707m	154km	IN 6:20 OUT 6:30	5:00	6:30									
FINISH	大池公園 標高837m	165km	IN 10:00	6:30	11:00									

関門時刻は完走の目安時刻ではありません。



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

AVIDサポーターエリアについて

UTMFには400名以上の海外選手が参加しますが、大会側と協力して海外選手とその応援者をサポートするAVID（アビッド）という団体があります。対象となるのはAVIDの宿泊・交通のパッケージに申し込んだ選手のみなので海外選手全員ではありませんが、日本に不慣れな海外選手が安心してレースに参加するために大きく貢献しています。

AVIDは下記4カ所のエイドで活動する予定ですが、一般サポーターとの混乱を避けるため、各エイドにAVID専用サポーターエリアを設置します。

AVIDサポートエリアがあるエイドステーション

- A 3 麓
- A 4 精進湖民宿村
- A 5 勝山
- A 7 山中湖きらら

AVIDサポートエリアには「AVID」の黄色いのぼりが立てられ、AVIDボランティアスタッフは、「AVID」と書かれたTシャツを着用しています。海外選手から「AVIDは？」と聞かれたら、そちらのエリアへ案内してあげてください。



avid
Adventures Japan

拾得物について

1. 拾得物をビニール袋に入れてエイド名と拾得順に番号を振る。
2. 富士吉田署 **指定の用紙**に記載。（拾得場所、拾得物、番号、拾得者の権利確認）
 - * 警察での保管期間は3ヶ月。
 - * 3ヶ月後、落とし主が現れなかった場合、拾得者が引き取るかどうか確認
→引き取る場合は 名前、住所、電話番号を記入してもらう。
3. 落とし主が現れた場合は特徴を伺い、該当した場合はお渡しする。
4. エイド活動終了後、河口湖大池公園インフォメーションに搬送。
5. 大会終了後、大会本部がすみやかに富士吉田署に拾得物とともにリスト提出。
6. 公式サイトにて、富士吉田署の連絡先を掲載する。

富士吉田署 〒403-0016山梨県富士吉田市松山5-10-13 電話0555-22-0110(代表)



言語の統一について

ウルトラトレイル・マウントフジはたくさんの方に支えられて開催しています。大会当日も多くスタッフ、ボランティアが大会運営に関わってくださっています。無線や電話、直接の会話で、たくさんの言葉も飛び交います。言葉の間違いがアクシデントに繋がることもあるかもしれません。

そこで大会本部では、よく使用する言葉を統一用語として使っています。（表記する場合も同様です）

例えば、ゼッケンは使いません。日本独自の言い方で海外選手には通じません。

→ ○ナンバーカード

ゴールは使いません。こちらも日本独自の言い方。海外でゴールはサッカーなどのゴールを指します。

→○フィニッシュ

	＜日本語表記＞	＜英語表記＞
大会名	ウルトラトレイル・マウントフジ	ULTRA-TRAIL Mt. FUJI
競技名	UTMF STY ときに(ウルトラトレイル・マウントフジ)、(静岡から山梨)の注釈が入ることがあります。	UTMF (ULTRA-TRAIL Mt. FUJI) STY (Shizuoka to Yamanashi)
主催者	ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会	ULTRA-TRAIL Mt. FUJI Race Committee
実行委員会構成	名誉実行委員長、実行委員長、実行委員	Honorary Race Director, Overall Race Director, Race Committee Director(s)
実行委員	富士トレイルランナーズ倶楽部 各市町村	NPO Fuji Trail Runners Club
大会本部	「ウルトラトレイル・マウントフジ大会本部」あるいは「大会本部」	Race Headquarters
事務局	ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会事務局	ULTRA-TRAIL Mt. FUJI Race Headquarters
公式サイト	webサイトの名称は「ウルトラトレイル・マウントフジ公式サイト」または「公式サイト」(UTMFホームページや、大会ホームページという表現はありません。)	ULTRA-TRAIL Mt. FUJI Official Race Website UTMF Race Website)
開催年・回数表記	2015ウルトラトレイル・マウントフジ 第4回大会	ULTRA-TRAIL Mt. FUJI 2015 4th Edition
その他用語	× ゴール(ゴールゲート) ○ フィニッシュ(フィニッシュゲート)	○ Finish (Finish Line)
	× ゼッケン ○ ナンバーカード ○ ビブ	○ Racer Bib
	× ランナー ○ 選手	× Runner ○ Racer または Participant(参加者)
時間表記	× 10:00 ○ 10時 (数字は必ず半角) × 15:30 ○ 15時30分(数字は必ず半角)	○10:00 ○15:30
制限時刻	●時●分と、制限になる時刻と表すときは × 制限時間 ○ 制限時刻 (例)制限時刻15時45分	
制限時間	スタートして何時間後に制限になるというのは ○ 制限時間46時間	
スタート時刻	× スタート時間13時 ○ スタート時刻 13時 通常 スタートなどは「スタート時刻」明記せず、スタート13時となりますが、もし上記のような書き方をしなければならないときは、時間でなく時刻と表記してください。	



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI



スタッフ・ボランティア心得 <かならずお読みください>

この大会では標高100m以下から1,600m近い富士山麓の中で行われるトレイルランニングレースです。そのため、日中と夜間の気温差が激しく、場所によっては平均最高気温29℃、平均最低気温6℃以下の場所もあります。最低気温が氷点下を下回り低体温症の危険は少なくなりましたが風雨により低体温症の危険がないわけではありません。

また晴天では熱中症の危険もあります。制限時間46時間とスタッフもボランティアも選手同様に長時間、自然の中での活動となりますので自身の体調管理、衣服による体温調整など万全の準備で活動をお願いいたします。ボランティアのみなさんは疲れがたまらぬよう適宜休憩を取り、絶対に無理のないようにお願いします。

選手同様にスタッフやボランティアも急いでいても、コースの角をショートカットするなど、トレイルから外れないように注意してください。コース上担当の方はご自身の荷物がトレイルをはみ出して置かれていないか？も確認をお願いします。

登山者優先です！
もし選手が登山者の横をスピードを落とさずに走ろうとしていたりする場合は注意を促してください。

当日、環境団体の方が調査に来られることがあります。
注意を受けるなどした場合は、ご自身で解決しようとせずに、必ず本部またはエイド責任者へ速やかに連絡をしてください。

全員、靴底の土を洗浄で取り除いた靴をお持ちください。外来種子の持ち込みを防ぐとともに、居住市街地の植生を高山地帯へ持ち込まないためです。必ず実施してください！



↑ 公式サイト、パンフレットに掲載している選手むけの競技規則・注意事項です。
長い文章ですが、スタッフもボランティアも必ず熟読してください。

もしも選手が競技規則に従わないとき・主催者の指示に従わないとき・・



違反者を発見した場合は、選手のナンバーを確認し、ご自身で判断せず、すみやかに大会本部、エイド責任者に連絡してください。

サポーターへの注意事項とお願いは P16 参照してください。

サポーターの違反も選手へのペナルティとなります。

サポーターが胸につけているサポーターナンバーを確認して、大会本部、エイド責任者に連絡してください。



競技規則に従わないとき、競技規則に基づく主催者の指示に従わないとき、またこれらの注意を怠ったときには、**その場で失格となったり**、レースタイムに**1時間、3時間、もしくは6時間のペナルティタイムが加算**されることがあります。

また、**次年度からの参加を断る**ことがあります。

自然保護について

- ・ストック全コース禁止。ストックの代わりとなる木の枝などの使用も禁止。
- ・コース内仮眠禁止。
- ・コースの角をショートカットするなど、トレイルからはずれることを禁止。
- ・トレイル上での用便禁止。必携品の携帯トイレ使用。
(使用した場合は次のエイドステーションで廃棄、エイドスタッフから補充可能)

他者への配慮について

- ・コース上でケガ、病気などで身動きできない選手や大会関係者と遭遇した場合は、
最寄りのスタッフもしくは大会本部へ連絡。
(大会本部の電話番号はナンバーカードに明記。)
- ・コース内で横になっている、あるいはしゃがみ込んでいる選手を見つけたときには、
必ず声をかけて体調、症状を確認してください。
仮眠、休憩しているのであれば、起こして先に進むことを促してください。



関門と計測について

- ・関門ぎりぎりに到着する選手の安全を図るために、関門時刻は**エイドステーションの入口と出口のふたつ**を設けます。

それぞれ指定の時刻までに通過（関門に入る・関門を出る）しなくてはなりません。

↓

たとえば「関門入口時刻10時10分、関門出口時刻10時20分」と記された関門では、入口時刻10時10分ぎりぎりに選手が到着しても、

最低10分間はエイド内に留まることができ、選手は十分な水や食料を得て安全にレースを継続できます。

↓

入口関門時刻に間に合わなかった選手はその場で失格となります。

関門手前でスタッフがナンバーカードのバーコードを読み取り、もぎり取ります。

失格した選手はレースを続けることはできませんが、エイドステーションに入って利用することができます。

- ・エイド出口関門を通過しても、関門入口時刻内であれば、専用の通路を使ってそのエイドに戻ることができます。
エイドに戻るとき、そして再びエイドを出るときには、必ずスタッフにその旨をお知らせください、リタイアする場合も同様です。
- ・関門入口出口通過記録は最初の通過時刻となりますが、**関門出口時刻内にエイドを出ないと失格になります。**

選手が以下のルールに反したり、スタッフの注意に従わなかった場合も、

失格やペナルティタイム加算の対象となるほか、その場でレースを中止させられることがあります。

1. 選手の私的サポーターがゴミを捨てること。
2. 指定された場所以外で私的サポートを受けること。
3. 選手以外の者と伴走すること。
4. 不正行為をすること（乗り物の使用、代走、その他法律、条例に抵触する行為）。
5. 選手以外の者と伴走すること。ドーピングを行うこと（禁止薬物については日本オリンピック委員会のアンチ・ドーピング規程に準拠します）。

サポーター、応援者、取材スタッフへの注意とお願い

エイドステーションと私的サポートについて

- ・選手の家族や友人による私的なサポートが各エイドステーションの指定区域内で行えます（ただし、W栗倉、A1富士宮、A3本栖湖、A6忍野、A8二十曲峠ではできません）。
- ・サポーターが立ち入ったり、選手をサポートできるのは、定められた私的サポートエリア内だけです。本部が用意するエイドセクションには選手しか入れません。
- ・本部が用意するエイドの飲食物は、選手自身がエイドセクションに行き、選手自身が受け取ってください。
- ・サポーターは30ℓ以上の用具用品を持ち込んではいけません。



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

給水（水、スポーツドリンク、コーラ）

※給水作業の際にはビニール手袋を着用して行うこと。

※氷の用意はありません。

※ウォータージャグは出来る限り水で洗浄のうえ、RBS責任者が八木崎園に持ち帰る

水

①ウォータージャグまたはペットボトル容器を設置

②選手は基本的に自分で給水をおこなう。以下選手へ給水をおこなう際の対応。

※選手が持参するコップ、ハイドレーションパックに水を注ぐ。

※ハイドレーションパックに水を注ぐ際には、じょうごを利用する。

スポーツドリンク（基本、メダリストクエン酸）

①ペットボトルの場合

・ウォータージャグまたはペットボトル容器を設置

※ハイドレーションには給水しない

※希釈量については各スポーツドリンクのパッケージを読み、
気持ち薄めに作ってください。

コーラ

①ペットボトルの蓋をとって準備

※ハイドレーションには給水しない

※ウォータージャグは使用しない





 給食

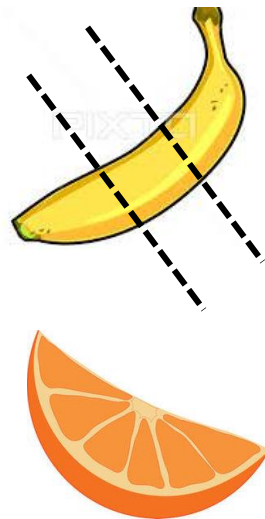
<フルーツ類（バナナ、オレンジ）>

- ※作業の際にはビニール手袋を着用すること。
- また定期的にアルコールスプレーで手を消毒をし、清潔に保つこと。
- ※サランラップを使ってゴミなどが入らないようにすること。

バナナ・オレンジ

- ①バナナは皮をむかず3等分、オレンジも皮をむかず6等分、
- ②選手がとりやすいようにトレーに並べて提供する。

- ※提供品のあまりはカット済みのものはエイドで消費するか廃棄する。
- ※フルーツの余りはその場でスタッフに食べてもらってOKです。



<お菓子・ドライフルーツ類（単純開封）>

飴、ドライフルーツ、チョコレート、チップスター、一口パン、ナッツ

- ①選手がとりやすいようにトレーに並べて提供する。
- ②ドライフルーツとチップスター、パンはサランラップをトレーに敷いてから並べる。
- ③食品の上にもサランラップをかける

- ※トレーは使用したものは処分
- ※パンは余りはその場でスタッフに食べてもらってOKです。

<漬物、梅干（お皿に入れる）>

- ①お皿（ボール）に入れる
- ②小トングを置く
- ③ラップをかける（選手がいない時）



<インスタントお味噌汁、おにぎり（そのまま配布）>

- ①お味噌汁はカップは選手の持参のカップを利用。マドラーは必要であれば取ってもらう。
- ②おにぎりは、ラップを敷いたトレーに入れる





ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

オフィシャルエイド内容一覧

品名	規格	単位	W 栗食	A1富士宮	A2麓	A3本栖湖	A4精進湖	A5勝山	A6忍野	A7 山中湖き らら	A8二十曲峠	A9富士吉田	F 大池公園	計
エイド提供 (2019年)					富士宮 やきそば	ゆば丼 まんじゅう		炊き込みご飯 かき玉汁		豚汁		うどん		
いちごみるくキャンディー	個包装	kg			1		1	1	1	1	1	1		7
チョコ	個包装	kg		3	3	3	3	3	3	2	2	2		24
チップスター		ケース		96		70		70		70		70		376
柿ピー		kg			5		5		5		3.75			19
バナナ	2等分で配る	本		2,500	2,500	1,125	1,125	750	750	750	750	375		10,625
オレンジ	4等分で配る	箱				800	800		500	288	288	288		2,964
レーズン		g		960	960	960	960	960	960	960	960	960		8,640
コーヒー	粉末	kg		1.2		1.2				1.2		1.2		5
コンソメスープ	粉末	kg				3	3		3	3		3		15
お味噌汁	個包装	人分			2,240						2,240			4,480
レモンティー	粉末	kg			5		5		5		5			20
アサヒ おいしい水2L	1箱6本	箱		300	350				400	50				1,100
アサヒ おいしい水PET600	1箱24本	箱	75											75
アサヒ 十六茶 ボトル缶275g	1箱24本	箱											85	85
塩		kg		1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
あんぱん	5個入り	袋		500	500	300	300		160		150	100		2,010
クリームパン	5個入り	袋		500	500	300	300		160		150	100		2,010
ロールパン(中身なし)	5個入り	袋		200	200	100			100	100	100			800
おにぎり		個								2,000				2,000
しば漬け	1 k g	kg					5	5		4				14
甲州小梅	1 k g	kg			5	5		5	4	4		3		30
カシューナッツ	1 k g	kg			7	7			6		6			26
コココーラ	1.5ℓ 8本入り	ケース		40	50		50	40	40	40	40	40		340

協賛品 (富士吉田倉庫納品)														
「粉飴」ジェル20g		本	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150		1,500
「粉飴」ジェル40g		本	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300		3,000
「粉飴」ウォーター 水10ℓに、 「粉飴」を、3袋(3kg)溶かす。	1kg	袋								113				113
メダリストファストウォーター (経口補 水パウダー) 脱水症対策に、500mlの水に溶か して飲むタイプ。	1箱12袋 6ℓ分	箱		1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
メダリスト	本			14	14	14	14	14	14	13	13	13		123
ならみパワチゼリー	パック								2,000		1,000			3,000
株式会社むらせ お粥(インスタント)							2,500							2,500

オフィシャルエイドの残部を記入し、後日、本部岡嶋まで提出をお願いします。足りなかったものはなくなった時間を記入してください。

表の商品名は全エイド共通ではありません。エイド毎にあるものないものがあります。

他、選手からこのようなものを要望された、運営にこんなものがあつたらいい(備品、食品問わず)というものがありましたら下記のフリースペースに記入をお願いします。

残部記入欄



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

会話集①（エイドステーションにて）英語

日本語	英語
エイドステーションにて（選手）	At the Aid Station
関門時刻までにアウトのマットを通過してください。	Go through the "exit checkpoint" mat before the cutoff time.
UTMFの関門時刻は 時です。	The cutoff for the UTMF is XX.
関門時刻まで残り 分です。	You have XX more minutes until cutoff.
関門時刻まで残り 秒です。	You have XX more seconds until cutoff.
ドロップバッグは自分で探してください。	Please look for your own dropbag.
ナンバーカードとドロップバッグのナンバーを見せてください。	Please show me your racer bib number and drop bag number.
関門時刻は〇〇時〇〇分です。	The cut off time is 〇〇 : 〇〇
入り関門時刻になったので、ここでストップです。	You're over the cutoff time and can't continue the race.
関門時刻〇〇時〇〇分にエイドを出発しないとリタイアになります。	You must leave the aid station by 〇〇 : 〇〇 or you will be disqualified.
リタイアバスは〇時〇分に出発します。	The racer bus will be leaving at 〇〇 : 〇〇
リタイアバスが出発するまでエイドで休憩してください。	Feel free to rest at the aid station until the racer bus comes.
リタイアバスがまもなく出発します。	The racer bus will be leaving soon.
マッサージブースはあちらです。	The massage booth is over there.
救護はあちらです。	The emergency first aid tent is over there.
エイド本部はあちらです。	The aid station headquarters is over there.
掲示板を見てください。	Please look at the message board.



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

会話集①（エイドステーションにて）中国

日本語	中国語
エイドステーションにて（選手）	
関門時刻までにアウトのマットを通過してください。	请在关门时间之前通过外面的测速垫。
UTMFの関門時刻は 時です。	UTMF的关门时间是 〇〇点〇〇 分。
関門時刻まで残り 分です。	距离关门还有〇〇 分。
関門時刻まで残り 秒です。	距离关门还有〇〇 秒。
ドロップバッグは自分で探してください。	请自己寻找自己的寄存简易背包。
ナンバーカードとドロップバッグのナンバーを見せてください。	请出示您的号码牌和简易背包的号码。
関門時刻は〇〇時〇〇分です。	关门时间是〇〇点〇〇分。
入り関門時刻になったので、ここでストップです。	已经到了关门时间，请在这里停止。
関門時刻〇〇時〇〇分にエイドを出発しないとリタイアになります。	关门时间是〇〇点〇〇分,在这之前不出发的话将视为弃权。
リタイアバスは〇時〇分に出発します。	弃权者公交车的发车时间是〇〇点〇〇分
リタイアバスが出発するまでエイドで休憩しててください。	弃权者公交车的发车之前，请在补给站休息。
リタイアバスがまもなく出発します。	弃权者公交车马上就要出发了。
マッサージブースはあちらです。	按摩区在那边。
救護はあちらです。	救护区在这边。
エイド本部はあちらです。	补给本部在这边。
掲示板を見てください。	请看提示版。



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

会話集②（サポーター向け）英語

日本語	英語
エイドステーションにて（サポーター）	At the Aid Station
オフィシャルエイドは選手以外入れません。	Only racers can enter the aid station.
選手自身で食べ物（飲み物）を取りに行ってください。	Racers can only get food and drinks (from the aid station).
テーブル（椅子）を片付けてください。	Please put away the table.
長時間、場所をとらず、他のサポーターと譲り合ってください。	Please do not stay here too long. Please share this space with others.
このエイドは火気厳禁です。	You may not use fire/stoves at this aid station.
サポーターのトイレはあちらです。	The washrooms for supporters are over there.
ゴミは持って帰って捨ててください。	Please take home your garbage.
サポートバスの発車は〇時〇分です。	The support bus will be leaving at 〇〇 : 〇〇
サポートバスがまもなく出発します。	The support bus is leaving soon.



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

会話集②（サポーター向け）中国

日本語	中国語
エイドステーションにて（サポーター）	
オフィシャルエイドは選手以外入れません。	官方的补给站选手以外的人不能进入。
選手自身で食べ物（飲み物）を取りに行ってください。	请您自己拿您想吃的食物和想喝的饮料。
テーブル（椅子）を片付けてください。	请收拾好桌子和椅子。
長時間、場所をとらず、他のサポーターと譲り合ってください。	请不要长时间独占一个休息处，请分享给其他辅助者。
このエイドは火気厳禁です。	这个补给站，不能使用火类物品。
サポーターのトイレはあちらです。	辅助者的卫生间在这边。
ゴミは持って帰って捨ててください。	请把垃圾带走扔掉。
サポートバスの発車は〇時〇分です。	辅助者公交车的发车时间是〇〇点〇〇分。
サポートバスがまもなく出発します。	辅助者公交车马上就要出发了。



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

会話集③（コース）英語

日本語	英語
コース上にて	
次のエイドまで 〇〇kmです。	It's 〇〇km to the next aid station.
追い越し禁止区域です。	This is a no passing section.
トレイルを外れないでください。	Please stay on the trails.
トレイル上で寝ないでください。	Please don't sleep on the trails.
リタイアは次のエイドでしてください。	If you're planning to drop out, go to the next aid station.
リタイアする場合は、前のエイドに戻ってください。	If you're planning to drop out, go back to the previous aid station.
ナンバーカードに記載されている緊急連絡先に電話し、ナンバー、現在地、状況を的確に伝えてください。	Call the emergency telephone number on your racer bib and tell them your situation and where you are.
ストック禁止です。	No trekking poles allowed.
枝の使用も禁止です。	You can't use branches as trekking poles.
ここから熊鈴を外してください。	Please remove your bear bell from here.
このブラシでシューズを洗淨してください	Please wash your shoes with this brush.



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

会話集③（コース）中国

日本語	中国語
コース上にて	
次のエイドまで 〇〇kmです。	距离下一个补给站还有〇〇公里。
追い越し禁止区域です。	这边是禁止超越区。
トレイルを外れないでください。	请不要偏离赛道。
トレイル上で寝ないでください。	请不要在赛道上睡觉。
リタイアは次のエイドでしてください。	弃权的话请在下一个补给站申请。
リタイアする場合は、前のエイドに戻ってください。	弃权的话请回到上一个补给站申请。
ナンバーカードに記載されている緊急連絡先に電話し、ナンバー、現在地、状況を的確に伝えてください。	请给印在您号码牌上的紧急联络人打电话，告诉他（她）您的号码牌的号码，现在的位置和您现在的情况。
ストック禁止です。	禁止使用登山辅助拐杖。
枝の使用も禁止です。	禁止使用树枝辅助行走。
ここから熊鈴を外してください。	从这里开始请摘下您的熊铃。
このブラシでシューズを洗浄してください	请用这个刷子刷干您的鞋。



ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI

リタイヤ回収バス一覧

	大型		中型		ジャンボタクシー		応援バスを兼ねる	始発			
バス停	A1 富士宮	A2 麓	A3 本栖湖	A4 精進湖民宿村	A5 勝山	フィニッシュ 大池公園	A6 忍野	A7 山中湖きらら	A8 二十曲峠	A9 富士吉田	フィニッシュ 大池公園
先頭通過予想 関門	4/26 13:30 4/26 17:30	4/26 16:30 4/27 1:30	4/26 18:00 4/27 6:30	4/26 20:00 4/27 10:00	4/26 21:30 4/27 13:00		4/26 23:30 4/27 17:30	4/27 1:30 4/27 21:30	4/27 3:30 4/28 2:00	4/27 5:30 4/28 6:30	4/27 7:00 4/28 10:00
4月26日 (金)	3	61	29	51	55		71	52	28	5	
			身延町バス ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ 大池公園								
			21:00 ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ 大池公園								
			23:00 ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ 大池公園								
			2:00 ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ 大池公園								
4月27日 (土)			4:00 ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ 大池公園								
	18:30 →	20:00 →	→	→	→	→	21:30着				
		23:30着 ←	←	←	←	←	22:00				
		23:30 →	→	→	→	→	1:00着				
4月27日 (土)		0:00 →	→	→	→	→	1:30着				
		2:30着 ←	←	←	←	←	1:30				
		2:30 →	→	→	→	→	4:00着				
	27日 (土) 4:40~15:40 1時間毎 A5 勝山にシャトルバスが経由。リタイヤ者		0:00 →	→	→	→	1:00着				
			2:30 →	→	→	→	3:00着				
			4:30着 ←	←	←	←	3:30				
4月28日 (日)											

応援バス一覧

A4		Finish
精進湖 Shojiko	約40分 40minutes	大池公園 Kawaguchiko
5:30	→	6:30 着 arrive
7:30 着 arrive	←	6:30
7:30	→	8:30 着 arrive
9:30 着 arrive	←	8:30
9:30	→	10:30 着 arrive
11:30 着 arrive	←	10:30
11:30	→	12:30 着 arrive

A6		A7		A9		Finish
忍野 Oshino	約20分 20minutes	山中湖きらら Yamanakako	約30分 30minutes	富士吉田 fujiyoshida	約30分 30minutes	大池公園 Kawaguchiko
			約40分 40minutes			
リタイヤ回収 Dropped out	←	←	←	←	←	3:30
	→		→		→	7:00 着 arrive
リタイヤ回収	←	8:00	←	←	←	7:00
	→	→	→	10:00	→	11:00 着 arrive
リタイヤ回収	←	9:00	←	←	←	8:00
	→	11:00	→	12:00	→	13:00 着 arrive
リタイヤ回収	←	14:00	←	←	←	13:00
	→	16:00	→	17:00	→	18:00 着 arrive
リタイヤ回収	←	16:00	←	←	←	15:00
	→	→	→	→	→	18:00 着 arrive
		19:30 着 arrive	←	18:30	←	17:30
		21:30	→	→	→	22:30 着 arrive
		23:30 着 arrive	←	←	←	22:30
		23:30	→	→	→	0:30 着 arrive

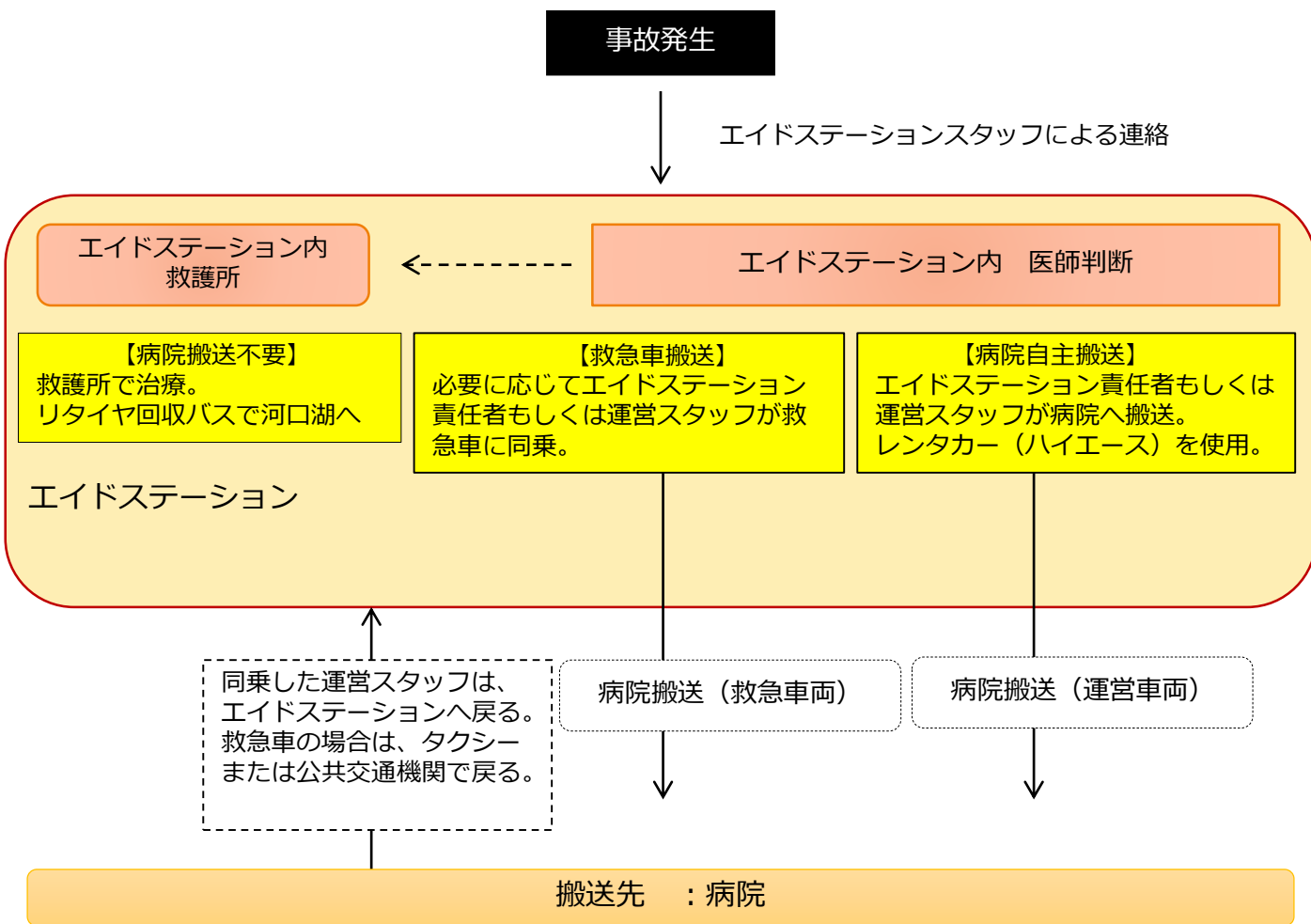
注意) A6忍野へはロタイヤ選手回収のため、バスが立ち寄りますが、サポート不可のため応援者は下車できません。

Attention

A9富士吉田へは富士急行・寿駅下車徒歩6分も利用できます。□



事故（怪我など）発生時の対応方法



病院には大会本部（080-7700-6180）、救護本部（080-7700-6975）、大会本部（海外）・救護本部（海外）（080-7700-6874）の連絡先を伝え、後の対応は病院と本部でおこなう。
同乗した運営スタッフがいた場合は、エイドステーションへ戻る。
救急車の場合は、タクシーで戻る。

選手の荷物などは自力で取りに來れない場合は、大会終了後スタッフが届ける。



安全管理体制図（救護対応）

順天堂大学医学部
附属静岡病院

運営本部番号
静岡県伊豆の国市長岡1129番地
ドクターヘリ運航対策室

③救助困難な箇所
(ヘリ救助可能箇所)
の場合救助ヘリ要請

④救護 ⑤搬送

富士五湖消防本部

☎0555-22-0119

富士市消防本部

☎情報指令室

0545-55-2857

0545-55-2851

(総務課)

0545-51-0123

(代表)

富士宮市 消防本部

☎情報指令室

0544-22-1201

0544-22-1198

(平日のみ)

中央消防署救助係

富士宮市源道寺5-1

0544-26-5119

峡南広域行政組合
消防本部

☎055-272-1919

協力病院

④搬送

道路・林道管理者

富士・東部林務環境事務所
治山林道課施設管理担当
川田様・花田様
TEL 0554-45-7891

⑤施設、道路
管理者へ連絡

富士河口湖町 河口湖パークホテル

大会本部

海外対応（救護・その他）

080-7700-6874

(本部 北村)

運営（救護要件以外）

080-7700-6180

(本部 岡嶋)

安全管理本部

安全管理連絡用

080-8819-6394

(村越/宮内)

救護（国内対応）

080-7700-6975

(宮内 所持)

救護（海外対応）

080-7700-6874

(北村 所持)

③救護車両
出動指示

②連絡（基本）
119番連絡

③対応指示

③救護車両
エスケープルートまで
(必要に応じ医師を移動)

事故発生

①発見

(もしくは他選手の連絡で駆け付ける)

コース監察員



**ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI**



MEMO